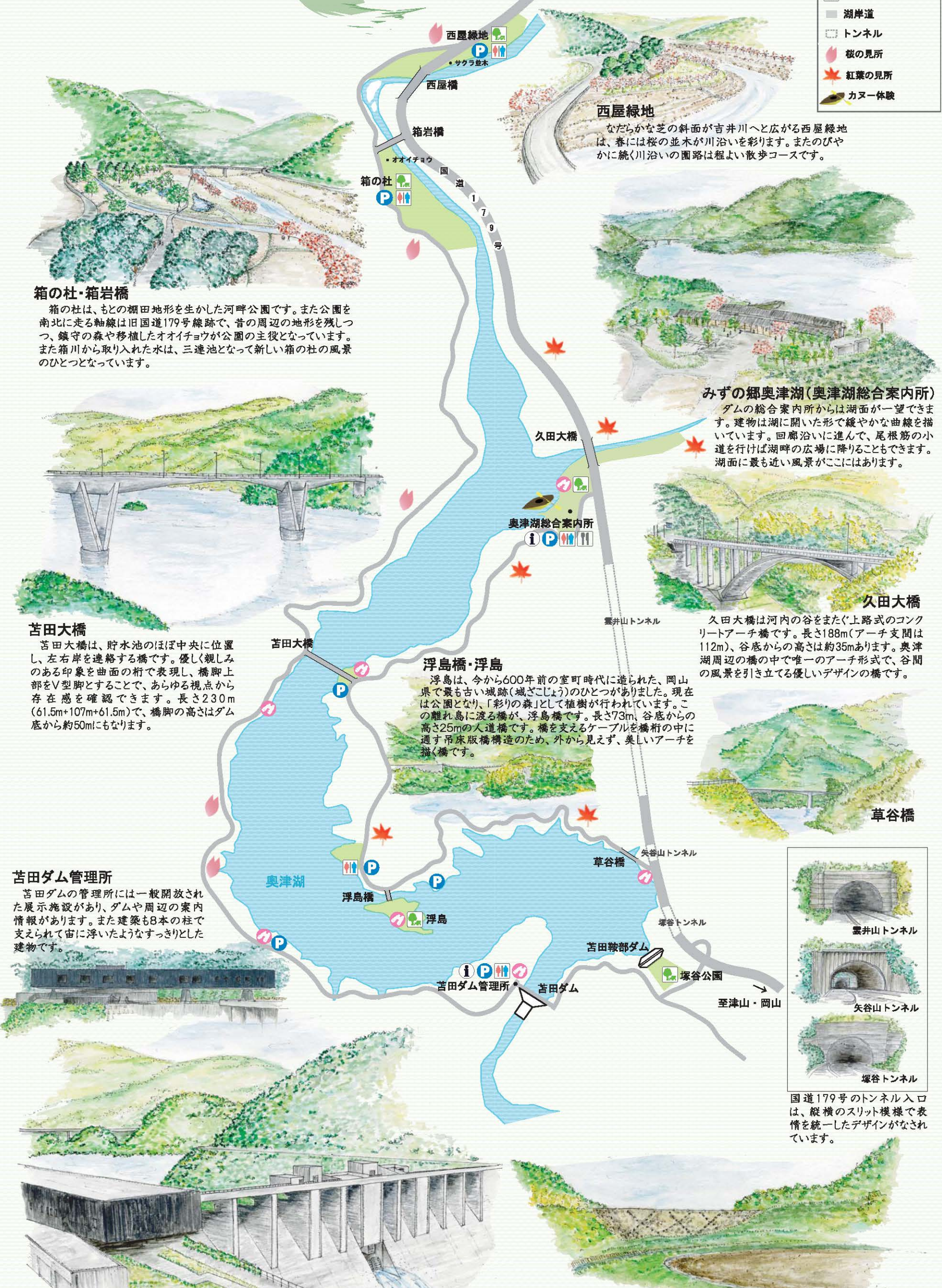


# 奥津湖風景探訪

-  展望地
-  駐車場
-  展示室・総合案内所
-  公園
-  公衆トイレ
-  飲食店
-  湖岸道
-  トンネル
-  桜の見所
-  紅葉の見所
-  カヌー体験



至奥津温泉・倉吉



## 箱の杜・箱岩橋

箱の杜は、もとの棚田地形を生かした河畔公園です。また公園を南北に走る軸線は旧国道179号線跡で、昔の周辺の地形を残しつつ、鎮守の森や移植したオオイチョウが公園の主役となっています。また箱川から取り入れた水は、三連池となって新しい箱の杜の風景のひとつとなっています。

## 西屋緑地

なだらかな芝の斜面が吉井川へと広がる西屋緑地は、春には桜の並木が川沿いを彩ります。またのびやかに続く川沿いの園路は程よい散歩コースです。

## みずの郷奥津湖(奥津湖総合案内所)

ダム総合案内所からは湖面が一望できます。建物は湖に開いた形で緩やかな曲線を描いています。回廊沿いに入ると、尾根筋の小道を行けば湖畔の広場に降りることもできます。湖面に最も近い風景がここにはあります。

## 苦田大橋

苦田大橋は、貯水池のほぼ中央に位置し、左右岸を連絡する橋です。優しく親しみのある印象を曲面の桁で表現し、橋脚上部をV型脚とすることで、あらゆる視点から存在感を確認できます。長さ230m(61.5m+107m+61.5m)で、橋脚の高さはダム底から約50mにもなります。

## 浮島橋・浮島

浮島は、今から600年前の室町時代に造られた、岡山県で最も古い城跡(城さこじょう)のひとつがありました。現在は公園となり、「彩りの森」として植樹が行われています。この離れ島に渡る橋が、浮島橋です。長さ73m、谷底からの高さ25mの人道橋です。橋を支えるケーブルを橋桁の中に通す吊床版橋構造のため、外から見えず、美しいアーチを描く橋です。

## 久田大橋

久田大橋は河内の谷をまたぐ上路式のコンクリートアーチ橋です。長さ188m(アーチ支間は112m)、谷底からの高さは約35mあります。奥津湖周辺の橋の中で唯一のアーチ形式で、谷間の風景を引き立てる優しいデザインの橋です。

## 草谷橋



国道179号のトンネル入口は、縦横のスリット模様で表情を統一したデザインがなされています。

## 苦田ダム管理所

苦田ダムの管理所には一般開放された展示施設があり、ダムや周辺の案内情報があります。また建築も8本の柱で支えられて宙に浮いたようなすっきりとした建物です。

## 苦田ダム

苦田ダムは、国内でも珍しいラピンス型自由越流頂を持つ多目的ダムです。また水位を維持するためのゲートの構造は世界でも珍しい引張りラジアルゲートという、上流側からゲートを引き止めた形状をしています。

## 苦田鞍部ダム

苦田ダムの左岸約300m上流地域は、地形が馬の背のように低くなっています。このため、ダムの満水時には、そこから水が溢れてしまいます。そこで、この馬の背(鞍部)に幅259m、高さ28.5mのロックフィルダムを築造しました。堤体表面には石を埋め込み、苦田ダム本体に見られるラピンス形状を模様としてあしらっています。